



平成 30 年 6 月 25 日

各 位

会 社 名 近 畿 車 輛 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岡 根 修 司
(コード番号 7122 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取 締 役 総 務 部 長 徳 千 代 康
(TEL 06-6746-5222)

近畿車輛株式会社 事業方針について

当社は、昨年「近畿車輛株式会社 事業方針」を策定し、平成 29 年 5 月 12 日に公表しましたが、平成 29 年度（2017 年度）の実績を踏まえ、内容を更新いたしましたのでお知らせいたします。新たな「近畿車輛株式会社 事業方針」につきましては別紙をご参照下さい。

以 上

近畿車輛株式会社

事業方針

2018年 6月25日

代表取締役社長 岡根 修司

■ 目次

1. はじめに

2. 当社の役割

2-1. 社会貢献

2-2. 安全と信頼

3. 主な納入実績

3-1. 海外

3-2. 国内

4. 連結業績の推移 (実績及び予想)

5. 市場規模と動向

5-1. 海外

5-2. 国内

6. 当社を取り巻く環境と当社の強み

7. 今後の事業展開



カタール鉄道 ドーハメトロ

1. はじめに

企業理念

常に誠意と熱意を持って、優れた技術と創造力を発揮し豊かで快適な人間環境の実現に貢献します。

地球環境にやさしく、安全安心な社会をささえる交通機関として鉄道が発展するため、これまでに培ってきた知見と新たな技術を重ねて、旅客に信頼される高品質の車両を実現します。

鉄道車両はわれわれだけでなく、多くの関係する人々の努力の集大成として完成します。ともに一丸となって、よりよい「モノづくり」を追求してまいります。



地域や社会そしてステークホルダーとの共存共栄を図り、法令を遵守して人と環境にやさしい車両の提供を通じて社会に貢献してまいります。

2-1. 当社の役割 ～ 社会貢献 ～



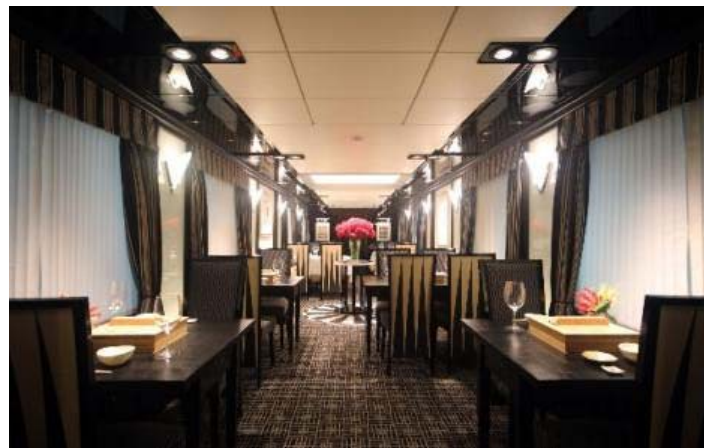
世界最長の全自動無人運転システムで2009年から営業運転しており、定時運行で乗車率も高く、現地で当社製車両の信頼を得ました。（ドバイメトロ）



当社の特許である高性能溶接技術により、これまでにないアルミ無塗装車両の美観を実現しました。（東京メトロ 日比谷線）



車両メーカーの経験と総合デザイン力で機能性と快適な空間を実現しました。（近鉄 しまかぜ）



社会のニーズにマッチした新たな寝台列車を設計・製造しました。（JR西日本 TWILIGHT EXPRESS 瑞風の食堂車）

人に優しく、地球環境にも
優しいモノづくりを
通してこれからも社会
貢献を果たしてまいります

2-2. 当社の役割 ～ 安全と信頼 ～



【デザイン】

鉄道車両の構造を熟知したインハウスデザインは、安定品質の実現に大きなファクターです。



【設計】

必要とされる機能や性能などを検討して設計を行います。製造工程も考慮し、より安定した生産に貢献します。



【台車枠の溶接作業】

自動溶接出来ない箇所は熟練作業者の手作業によります。技能を守るため、日々技能の研鑽に努めています。



【完成機能検査】

出荷前の最終検査では各部の機能を確認し、車両全体の品質を保証します。



【艀装作業】

車両内部に張り巡らされる配管・配線作業を確実に行うことで十分な機能性能を発揮します。



【構体作業】

アルミ、ステンレス、鉄のいずれの素材にも対応し、実績のある最適設計と製造技術は様々な顧客の要求に応えられる信頼の品質です。

3 - 1. 主な納入実績 (海外)

これまでの納入実績の一例を紹介しています。

50年以上の歴史のある海外車両輸出では、アメリカのライトレール市場で高いシェアを誇ります。

中東ではドバイに続き、ドーハの無人運転メトロの納入が進んでいます。



3-2. 主な納入実績（国内）

これまでの納入実績の一例を紹介しています。

豪華な列車の旅を提供する車両が展開されています。

また都市圏ではホームドア設置に呼応した車両の置き換えが進められています。

JR西日本
TWILIGHT EXPRESS 瑞風

北大阪急行電鉄

JR西日本
北陸新幹線

仙台市交通局
東西線

JR西日本
大阪環状線

東京メトロ
日比谷線

広島電鉄
ライトレール

東武鉄道
スカイツリーライン

JR西日本
広島近郊電車

阪神電気鉄道

南海電気鉄道

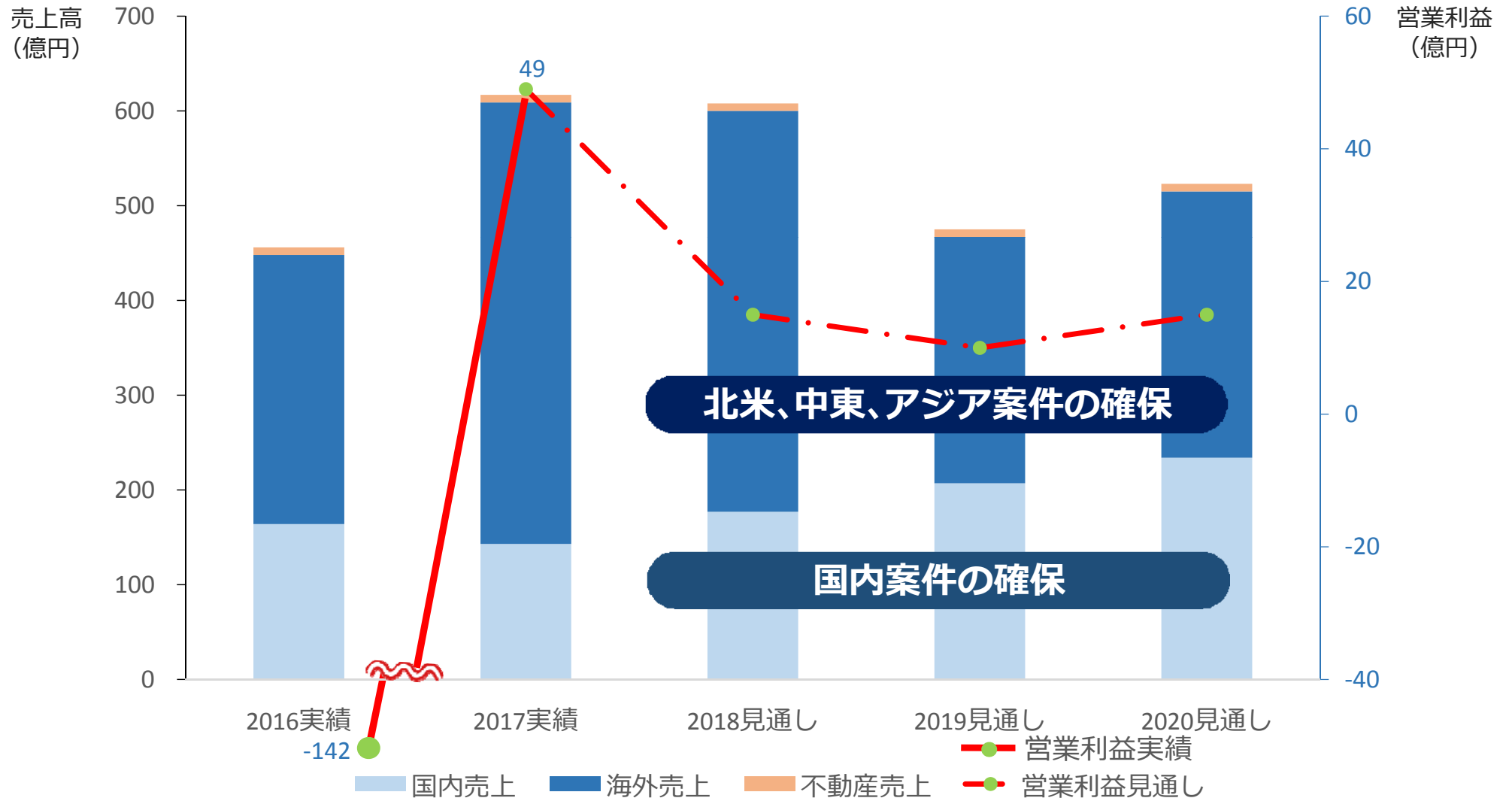
近畿日本鉄道
観光特急しまかぜ

近畿車輛株式会社
© 2018 KINKISHARYO CO.,LTD.

4. 連結業績の推移（実績及び予想）

売上高と営業利益の推移

2018~2020想定為替レート
1ドル=100円



5 - 1. 市場規模と動向 (海外)

● 海外市場の拡大

発展を加速する国、地域で環境負荷の少ない鉄道に対するニーズが高まり、インフラの建設と共に国家的プロジェクトとして鉄道建設が進められています。

特にアジア圏では、人口増加と高い人口密度による都市圏の慢性的渋滞の解消が求められています。

また、先進国の自動車のみには頼らない都市交通の構築にも需要が拡大しています。

● 価格競争の激化

中国のメーカーの統合に続き欧州メーカーの合併などにより、規模の拡大による価格競争の激化が予想されます。

また、受注から納入までの期間が長いことから、為替相場の変動も大きな経営面での課題です。海外の装置や部品の調達など、広い視野でリスクの軽減に努めます。

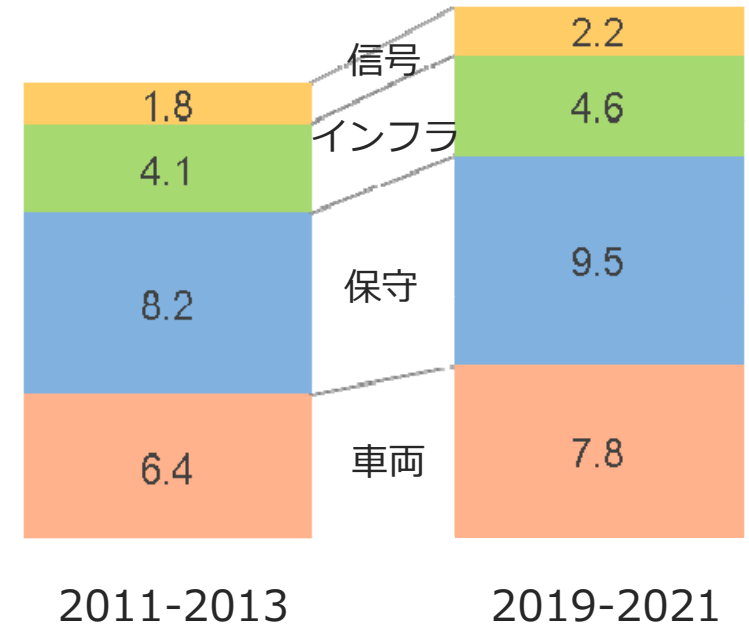
● 海外現地生産要求の高まり

アメリカにおける現地生産比率が70%へ高められ (バイアメリカン法) アジア圏等の案件受注の条件にも現地生産への移行や一部生産などが求められる傾向にあります。

新しい車両技術を追求し、常に独自の高品質の製品を生産することにより存在感を高めます。

海外鉄道産業の市場規模予測

約20兆円/年 ⇒ 約24兆円/年



(※) 欧州鉄道産業連合 (UNIFE) のレポートを基に作成された市場予測 (国土交通省 海外展開戦略 (鉄道) H29年10月) より作成

5 - 2. 市場規模と動向（国内）

●インバウンド需要

訪日外国人観光客の増加で鉄道利用者数が伸びています。

2020東京オリンピック、2025大阪万博誘致によると既存交通網の整備と都市と地方を結ぶ様々な観光列車などの需要が見込まれています。

●周辺地域の新線計画

おおさか東線 放出～新大阪 2019年開業予定
北陸新幹線 金沢～敦賀 2023年開業予定
なにわ筋線 梅田～関空直結 2031年開業予定

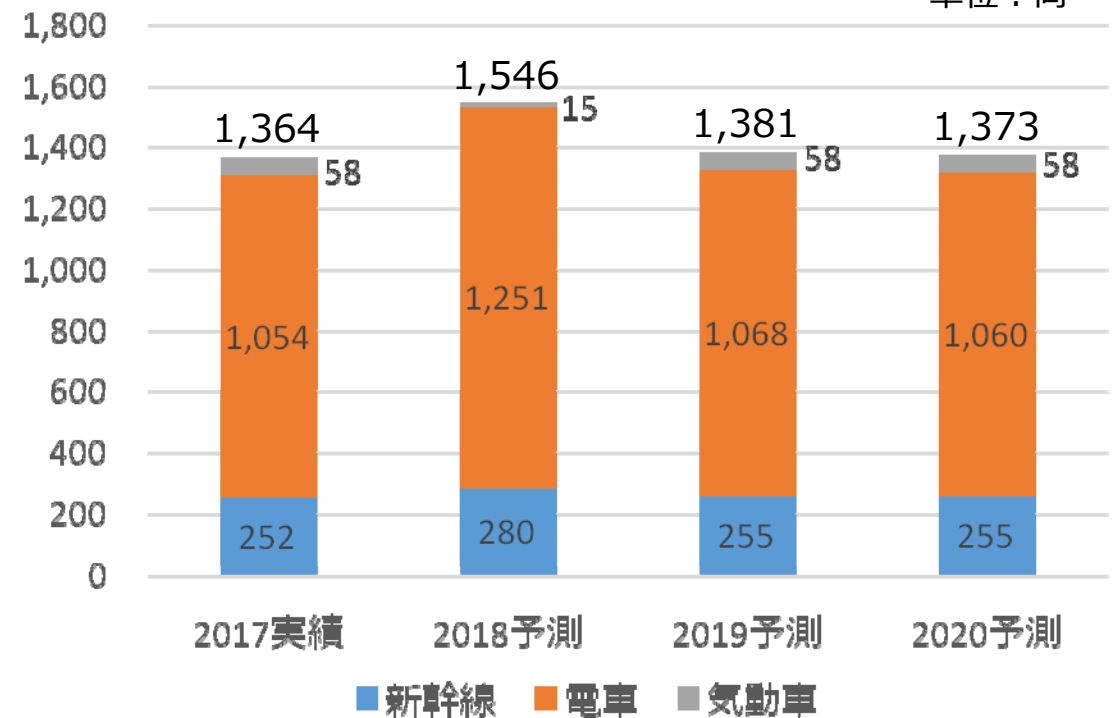
夢洲延伸計画など関西圏における新線計画は各イベントの実現を踏まえ計画が進められています。

●老朽車両の更新需要

国内市場では、新線需要よりも老朽化による更新需要の割合が高く、年間1,300両を超える更新が見込まれています。

国内車両の需要見通し

単位：両



(※) (一社)日本鉄道車輛工業会 2017年度鉄道車両の生産動態と需要見通しより作成

6. 当社を取り巻く環境と当社の強み

好 機

- ・ 政府の成長戦略による鉄道車両輸出の奨励
- ・ 環境負荷の少ない輸送手段としての鉄道の再評価
- ・ 経済発展に伴う海外鉄道インフラ需要増
- ・ 海外における日本製車両の高評価

課 題

- ・ 海外大メーカーとの競争激化への対応
- ・ バイアメリカン規制強化への対応
- ・ 輸出事業に対する海外（自国内）生産要求の高まり
- ・ 海外案件における為替リスク
- ・ 少子高齢化による国内需要減



【当社の強み】

- (1) 顧客から評価される高い品質と納期の厳守
- (2) 車両の機能と個性的な美観を両立できる優れたデザイン提案能力
- (3) 新幹線、観光特急、通勤車、ライトレールなどの幅広い製品群
- (4) ステンレス、アルミ、鉄のいずれの構体にも対応できる優れた製造技術
- (5) 海外、国内を問わず信頼される多くの台車納入実績



reddot design award
winner 2017

これまでの国内におけるデザイン関連の受賞に加え、カタル鉄道向けドーハメトロ車両がGerman Design賞の「Winner」、iFデザイン賞、redDOTデザイン賞を受賞しました。



鋼やアルミの溶接技術競技会に継続して参加し、優秀な成績を収めています。

近畿車輛株式会社

© 2018 KINKISHARYO CO.,LTD.

7. 今後の事業展開

● 海外事業

大きな成長が見込まれる海外事業に関しては、人材を育成し積極的にリソースを投入し、これまでの実績から当社に優位性のある北米、中東、アジアを中心に事業を展開します。

● 国内事業

安定的に更新需要が見込まれる国内事業に関しては、既存顧客であるJR殿、近鉄殿をはじめ、公民鉄の鉄道事業者殿に対しても幅広い製品ラインナップによる事業を展開します。

長年培ってきた当社の伝統である高品質、納期厳守及び技術提案力を更に磨き、顧客に信頼される車両を提供します。

人材の確保に取組み、設計力を充実増強するとともに生産効率を高めて、強い「モノづくり」体制を目指します。



本社総合事務所



パームデール工場（ロサンゼルス）

本資料は、金融商品取引法におけるディスクロージャー資料ではございません。本資料のうち、業績の見通し等に記載されている将来の数値については、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化による様々な要素により、見通しが大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

影響を与える要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、為替レートの変化、税制・諸制度があります。



構体部品配膳センター



トラバーサ（車両の平行移動装置）



構内試運転線



新台車枠工場